## 令和6年度 学校関係者評価の結果(四街道市立四街道中学校)

評価の基準 A:良い B:どちらかというと良い C:どちらかというと悪い D:悪い

計画の基準 A・及V・ B・とうりがとV・/と及V・ C・とうりがとV・/と恋V・ D・恋V・			
項目	評価	評 価 内 容	
学校運営について	A	<ul> <li>・教師と生徒で創った学級目標から熱意と発想力のある教職員が多いと感じた。校訓、学校教育目標、学年目標、日々の約束への繋がりから、学校に良い気持ちになる風土ができている。</li> <li>・全体的にそれぞれの評価項目についての判断基準を高く考えて厳しく評価していると思う。</li> <li>・これからも、教職員自身、学校、生徒のためにも更に研修の充実を図ってほしい。</li> <li>・生徒の日常生活の充実を考えて、教職員が日々指導していることを感じる。</li> <li>・校訓である「自律・貢献」の精神が生徒達の中にしっかりと根付いていると、様々な行事や活動、学校だよりを通して伝わってくる。教職員が一丸となり、学校運営の重点目標を念頭において、子供たちを第一に考えた指導が行われており、不登校傾向の生徒や家庭への様々な連携や支援についてもしっかり行われている。</li> </ul>	
学習指導について	В	<ul> <li>・「授業中、わからないことは積極的に質問している」の項目の肯定的な評価が増加しており、教師の指導と共に生徒達を前向きにする働きかけにより良い雰囲気で授業が行われている。</li> <li>・「家庭学習の習慣化と基礎・基本の定着の指導」の項目について教職員の肯定的な評価の割合が少し低いので、更なる指導や支援の充実に取り組むとよい。</li> <li>・生徒の「進んで読書に親しんでいる」の項目や教職員の「読書指導での読書の楽しさの啓発や自身の読書の実践」の項目の肯定的な評価が高まるように、読書指導の更なる充実に取り組んでほしい。</li> <li>・生徒が学習に主体的に取り組めるよう考え指導されているが、生徒が積極的に質問できるように指導・支援の充実を図ってほしい。</li> <li>・定期テスト前の質問会や補習学習会の開催など、自主的に参加できる環境は素晴らしい。授業の様々な工夫により、ただ聞いている授業ではなく、楽しく印象に残る参加型の授業に感動した。ICT 機器を活用した授業が定着化してきたが、ノートをとることや教科書、辞書を開く基本的な学習も重要なことと感じる。</li> </ul>	
行事・特別活動について	A	<ul> <li>・合唱祭など行事で特別な賞を設定するなど、生徒の思いをくみ取り、よりよいものにしていこうとする教職員の姿勢が素晴らしい。</li> <li>・最上級生の意識が非常に高く、各学年とも合唱祭や体育祭にとてもハツラツと活動していた。</li> <li>・合唱祭、運動部の各大会での活躍は日頃からの練習の賜である。特に男子生徒の合唱の取組は大変良い。今後の活動の充実も期待する。</li> <li>・生徒達が楽しく活動に取り組んでいる様子が良く分かった。</li> <li>・体育祭、合唱祭、壮行会、生徒会のいじめ撲滅活動や努力の成果の健闘を称える昇降口の垂れ幕等の校内の掲示物は素晴らしく、伝統を感じる活動が行われている。</li> </ul>	

T百	雪び	
項目	評価	評 価 内 容
生徒指導・進路指導について	A	<ul> <li>・教師の指導がよく行き届いており生徒の様子に落ち着きが見られる。自分の将来の進路について希望を持っている生徒の肯定的な回答の割合が昨年に比べて高くなっていることは素晴らしい。また、学級への不適応生徒のためのサポートクラスが校内にあることも大変良い。</li> <li>・基本的な生活習慣、命を守る安全指導、仲間と協力して問題解決しようとする態度の育成等、長い人生の充実のためにも大切であるので引き続きていねいに指導してほしい。</li> <li>・各種行事での校長の挨拶や学校だよりを通して、生徒へのメッセージを的確に発信している。進路指導も担当の先生方を中心に積極的に指導が行われている。</li> <li>・生徒のことを第一に考えた指導が心がけられている。生徒の自主的な行動を見守り、主体的に活動に取り組める工夫が行われている。</li> <li>・「自分の将来の進路について、希望を持っている」の項目の肯定的な回答が向上しており、活動の充実を感じる。キャリア教育や2学年の職場体験宿泊学習を通して、将来の進路について希望を持てる生徒が更に増えると思う。</li> </ul>
家庭や地域との連携	A	・ほとんどの項目で保護者アンケートの評価が高い。基礎・基本内容の理解の項目が毎年気になるが、保護者の学校への期待の表れのように思われる。教育相談など生徒へ個別に対応していることが評価されている。 ・保護者会、学校だよりや各種便り等により保護者へ学校からの情報提供ができている。 ・地域共生の社会創りのために、日常の近隣の人達への挨拶を地域の一員として平素より積極的に行うよう今後も指導をお願いしたい。 ・学校だよりやホームページで学校の情報を発信しているので日常の活動の様子がよくわかる。生徒の主体性を前面に出して活動を指導している。 ・学校だよりの各タイトルがとても見やすく、学校だよりを通じて学校の様子がよくわかる。下校の見守り活動、奉仕作業もたくさんの保護者の方々が参加して、学校の活動に協力してくださることはありがたいことである。感染症流行も終結し、家庭や地域との連携の仕方も変わってきている。今後とも様々な工夫により活動の充実を図ってほしい。
生徒の様子について	A	<ul> <li>・生徒はそれぞれ学習に真剣に取り組んでいる。早朝からの朝練習で頑張っている姿は気持ちがよい。登校している生徒に声を掛けたが、元気のよい返事が返ってきた。</li> <li>・生徒達はよく挨拶や声かけができており、とても元気をいただいている。</li> <li>・授業で生徒がよくノートをとっていたり、積極的に質問したり楽しく授業に参加している。</li> <li>・学習内容を分かりやすく指導していることがアンケート結果からよくわかる。</li> <li>・授業の様子から、生徒達は生き生きとしていて、先生と共に学校生活を楽しんでいるように感じた。安心して落ち着いた学校生活を送れるように、先生方の生徒達への思いや配慮、指導の工夫がされている。</li> </ul>